

### **基幹労連の状況（速報ベース）**

\*基幹労連は、各加盟組合、県本部・県センターの対応を先行させヒアリング調査をしました  
が、産業・企業動向については、素材産業や大型機械産業等で、他産業の動きに応じ影響度合い  
にタイムラグも生じることから、5月12日より産業・企業実態等について調査することにして  
います。

### **鉄鋼全般**

\*コロナウイルスの感染前より厳しい状況にありましたが、生産量の大幅な減少  
で、高炉の一時休止（吹き止め～火入れまでは、数か月を要す）、ライン休止の発表  
あり。

\*月3日程度の臨時休業（日額8割～7割の休業手当）に4月より実施。

### **造船重機全般**

\*臨時休業検討中、川崎重工バイク生産については、アジアの需要減少でライン停  
止中

\*造船専業については、操業はしているものの、今後の船舶・荷動きの動き等が長  
期化すれば、危機的な状況の足下に、さらに厳しい状況となりうる

### **非鉄全般**

\*精錬等、止められない事業所もある中で、一部臨時休業を検討中。まもなく、実  
施か

\*自動車部品材を生産している企業（ダイヤモンド）等は、自動車生産停止等の影  
響を直接受け、工場休止に入った

以上